

連載

- 10 世界のキー・パーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 美食文学逍遙—福田育弘
42 新・不養生のすすめ—大西睦子
51 西風
59 交差点—読者の声・編集者の声

社会・文化



高砂熱学が裏金工作のために手を染めた暴挙。施工指針に違反し、施主を騙して手抜きした重さ数千トンの天井は、想定外の崩落が危惧される。倫理なき欠陥工事で、空の玄関口は極めて危険な傷モノに。(110頁)

- 88 皇室の風—岩井克己
90 日本の科学アラカルト
92 美の艶話—佐伯順子
94 本に遇う—河谷史夫
96 をんな千一夜—石井妙子
114 マスコミ業界ばなし

- 10 世界のキー・パーソン
11 国内人事情報
27 Book Reviewing Globe
40 美食文学逍遙—福田育弘
42 新・不養生のすすめ—大西睦子
51 西風
59 交差点—読者の声・編集者の声

経済

- 60 J・パワード「環境破壊企業」の強欲**
■「迷惑施設」石炭火力では儲け
- 62 「植民地」日本郵政を死守する総務省**——ゆうちょ銀「攻防戦」は金融庁の惨敗
- 64 JXTG「杉森独裁」が抱える火種**
■迫る「肃清の嵐」と内紛の予兆
- 66 連載〈企業研究〉文藝春秋**
■巨額資金提供「その全貌と詳細調査」
- 68 連載〈企業研究〉文藝春秋**
■名門出版社の俗悪すぎる「お家騒動」
- 72 ルノーパーリー「日産併呑」への邪欲**——仮政府とゴーンの身勝手な結託
- 74 経済●情報カブセル**
- 78 連載〈地方金融の研究〉愛媛銀行**——不正送金疑惑に揺れる「愛國経営」
- 80 ゾンビ新生銀行」の悪あがき——身売りもままならぬ悲惨な末路**
- 82 「伊藤家回帰」で迷走するセブン＆アイ—「大政奉還」前倒し論が急浮上**
- 84 製薬会社と大学教授「果てなき癒着**
- 86 上田隆之**(国際石油開発帝石次期社長)——経産省支配で続く「血税使い放題」
- 88 連載〈クローズアップ〉**
- 90 連載〈企業研究〉文藝春秋**
■巨額資金提供「その全貌と詳細調査」
- 92 連載〈企業研究〉文藝春秋**
■「巨額資金提供」の成否
- 94 連載〈企業研究〉文藝春秋**
■「巨額資金提供」の成否
- 96 連載〈企業研究〉文藝春秋**
■「巨額資金提供」の成否
- 100 後進国並みの「予防接種行政」**——防げる感染症に冒される日本人
- 102 国立大にも「淘汰再編」の号砲**——名古屋大・岐阜大・統合の真相
- 104 NHKが「安倍ベッタリ路線」と決別**
- 106 愚劣極まる「森林經營管理法」**——山林破壊「国富投げ売り」政策の暴挙
- 108 日大「相撲・アメフト支配」の系譜**
- 110 羽田空港国際線ターミナル**——天井施工で重大な「手抜き欠陥工事」

政治



今国会も続いた醜聞で、政権の生気は喪失。総裁三選は叶うにしても、待つのは着実なる「死に体」化だ。良き政敵に恵まれなかったことが、安倍の引き際を狂わせ、ただ長いだけの政権が漫然と続く。(48頁)

- 44 政治●情報カブセル**
■幻想に終わる安倍「成長戦略」——官民「インフラ輸出」は絶崩れ
- 46 安倍長命政権に兆す「老衰」**
■醜聞で奪われた「総裁三選後」の体力
- 48 朝鮮半島「終戦」に潜む落とし穴**
■「米朝融和」がもたらす日本の危機
- 52 連載〈政界スキヤン〉安倍今井[A.I.官邸]の暴走は続く**
■権勢振るう新原浩朗と渋谷和久
- 54 連載〈罪深きはこの官僚〉**
■三原祐和(防衛省文書課長)——日報隠蔽で転落した「次官候補」

WORLD

- 16 トランプ一家「桁外れ」の賄賂腐敗**
■「火付け役」米国と高笑いのロシア
- 18 WORLD●情報カブセル**
■萬事「袖の下」で動く米政府
- 22 ヨーロ加盟小国は「資金洗浄」の楽園——金融犯罪が「主要産業」の国も!!**
- 24 ロシアW杯の懸念「最凶」フーリガン**
■ブーラジル大統領選でも「極右」が台頭——超過激「熱帯のトランプ」が目下首位
- 28 イランの難題「マネイ後継争い」——米国に翻弄される権力闘争の行方**
- 30 南北朝鮮「融和」の虚実——脱北者を抑圧する文在寅の「裏の顔」**
- 32 連載〈現代史の言霊〉一九七九年、ボーランド「六月の法悦」**
- 34 米中「半導体戦争」は激化必至**
■貿易摩擦の本質は「イノベーション覇権」
- 36 中国企業経営者「自殺続発」の真相**
- 38 連載〈現代史の言霊〉一九七九年、ボーランド「六月の法悦」**



米朝会談のゴタゴタのせいで中国の存在感が高まる展開。これで平和協定が年内にも実現となれば、習近平は在韓米軍への撤退圧力を強める。朝鮮半島の非核化で一番得するのは中国、損するのは日本だ。(6頁)

●特別リポート

3 連載〈巻頭インタビュー〉エヴァンズ・リヴィア——日本は米朝関係にもつと割り込め

南北朝鮮「平和協定」の甘い罠